

学期末の懇談会にご協力いただき、誠に有難うございました。冬休みの過ごし方については、懇談や集会等でお伝えしていますが、再度、親子でお話をして有意義な冬休みを送るようにしてください。規則正しい生活を送り健康に留意してください。特に、年末年始は子どもが多くのお金を手にする時期でもあります。子どもが事件・事故に巻き込まれたり、問題行動に走るきっかけにならないようによろしくお願いいたします。また、家族の一員として積極的に家事を分担させたり、子どもに学力の礎となる読書を心がけるようにご指導いただきますよう、重ねてご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

に終始することなく、常に先を見通した進路選択をすることが大切であると聞いてきたことでしょうか。この冬休みはラストスパートの絶好の機会です。体調を整え、最後の追い込みに取り組んでください。また、受験する学校（受験しようかなと迷っている学校も含めて）には必ず、実際に行って、自分の目で確認してください。また、私立の受験校が決まれば願書も入手してきてください。1、2年生はこの2学期を振り返り、頑張った点、努力が足りなかった点など、懇談で話があったと思いますが、それを



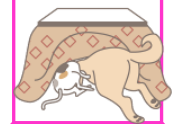
「令和になつてはじめての」というフレーズがよく聞かれた今年もあとわずかになりました。皆さんにとって、どんな年だったでしょうか？そして、それに対して今後どうしようかと考えているでしょうか？さて、3年生は進路決定にあたって、将来の生き方を展望し、成績による学校選びのみ

住吉第一中
校長室だより
いっちょゅう



12月号

R1
12. 25



発行者
中西利彦



咲くやこの花高校



住吉高校



住吉商業高校

高校、咲くやこの花高校、住吉高校、府教育センター附属高校、大塚高校の7校から先生方に来ていただき、高校での授業を体験させていただきました。都島工業高校は、電気と電子に関する実験「をテーマに授業を受けました。住吉商業高校は、「代金の支払い方と小切手」で実社会を垣間見せてもらいました。工芸高校は「模型作り」として美術室で創作活動をしました。大塚高校は「身体の動き作り」として体育館やグラウンドで体験しました。咲くやこの花高



府教育センター附属高校

12月5日（木）の5、6限に2年生は、「高校体験授業」を受けました。都島工業高校、住吉商業高校、工芸



工芸高校

★ 2年生 高校体験授業

踏まえて今後どう過ごせばよいかをよく家庭で話し合ってください。そして、それを実行してください。中学校の3カ年はアツと言う間に過ぎます。「光陰、矢の如し」です。

OSK日本歌劇団

★ 訪問ダンス教室

12月10日（水）、OSK日本歌劇団のプロのダンサーが講師となつて、ダンスの授業をしてくれました。劇団紹介の映像を見た後、入念なストレッチをし、振付を教えてもらいました。どの学年も、素早く振付を覚えられました。そして、各グループでそれぞれのグループの発表をしました。姿勢がよく、手先、足先までピンと伸びた講師の先生方は驚愕とされていました。自分たちの決めポーズも披露し、楽しく授業を受けることができました。



都島工業高校

校は「劇表現の授業を体験しよう」という授業で、格技室で体表現を学びました。



大塚高校

3年生 校長面接

3年生は、12月9日(月)から校長面接の練習を始めました。私立高校の入試の面接を想定して練習しました。1クラスを6つのグループに分けて行いました。何を質問されるのか、どう答えたらいいのか、入室、退室方法に間違いはないのか。不安がいっぱいの面持ちで、面接に臨んでいます。面接時間は、非常に短時間ですが、日常の様子や言動が、面接の一手一投足で読み捉えられてしまうものです。面接は、高校入試だけではありません。将来、仕事に就くときには、面接があります。面接の基本を学んでほしいと思っています。



当たり前のことが当たり前に

12月9日、小尾住吉税務署長さんたちが来校され、3年生の林君、中山さんに「税の作文」が優秀につき、校長室で表彰されました。林君は「住吉・住之江区租税教育推進協議会長賞」に選ばれ、中山さんは「納税貯蓄組合大阪府連合会優秀賞」の表彰状を授与されました。

税の作文表彰



1年生 スマホ・ケータイ教室

12月5日、NTTドコモから講師の先生をお迎えし、1年生は多目的室でスマホや携帯電話の使い方、使うことについて起きる可能性のあるトラブルなどについて学びました。



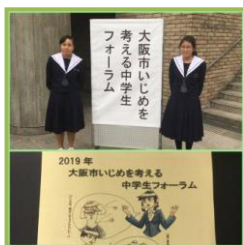
インフルエンザ、風邪注意

本格的な冬の到来とともに、インフルエンザが流行の兆しを見せています。基本的な生活習慣を守り、帰宅時には、うがい・手洗いを励行してください。また、ノロウイルスによる食中毒も発生する季節なので、あわせて注意してください。学校からのプリントをよく読んでおいてください。



☆ いじめフォーラム

大阪市では、「いじめを考えるフォーラム」が12月8日(日)、阿倍野区民ホールで行われ、本校の生徒会の代表の二人が参加してくれました。大阪市8ブロックの代表校の取り組みや各校の取り組みなどの紹介がありました。参加した生徒会の二人は、本校での取り組みについて考えて取り組みたいと語ってくれました。



編集後記

R1(2019)年は、元号が平成から令和へと替わりました。人々に新時代の幕開けという明るい気持ちも生まれたのではないのでしょうか。しかし、自然災害は、昨年に引き続き、日本列島に大きな被害をもたらしました。また、記憶に新しいところでは、住吉区の小学生がSNSで知り合った不審者に関東まで連れて行かれるという事件もあり、SNSの使い方に再度注意が呼びかけられています。また、今年は、ラグビーワールドカップ、来年は東京オリンピックの年で、世界からも注目される年になることでしょう。皆さんは、そんな記憶に残りそうな年をどんな一年にしようと考えていますか。素晴らしい年にするためには、日頃から当たり前のことを当たり前にする。基本をコツコツするしか、近道はないと思います。がんばりましょう。

「日本人読み書き『能力不足』82%」

昨年の毎日新聞には、読書週間を前に、7～9月に実施した「第72回読書世論調査」の結果をまとめた記事があった。日本人の読み書きする能力について、不足していると感じることが「ある」と答えた人が、82%に達し、感じることは「ない」の16%を大きく上回った。(略)◇ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の普及で、読み書きの内容が短文に偏りがちになっていることが影響しているようだ。◇言語学者の金田一秀穂・杏林大教授は「今は『短く』『簡潔』という単純化された文章こそ良しとする風潮がある。しかし、それでは物事を深く考えることはできない。結果をみると多くの人がそのことに気がついているのではないかと指摘する。以上のような報道があった。◇そして、今年、12月4日(水)の各紙朝刊には、OECDが実施をした国際学習到達度調査(PISA)の結果を大きく報道していた。その内容は、数学・科学分野は上位を維持したが、読解力は15位で前回(15年)の8位から急落したというものだった。背景には、新聞などでまとまった文章に触れる時間の減少など、本・新聞を読む生徒に高得点の傾向がある。また、読解力の低下により「情報を探し出す」事も苦手としているようだ。防止策の一つとしては、授業の内容や自分の考えをノートに手書きでまとめる習慣をつけることも思考力を言語として表現するのに役立つと言われている。

★ 世界大会で、銀メダル

12月16日(月)、全校朝礼で1年生の辻田さんが世界年齢別トランポリン大会で銀メダルなどを獲得し、表彰されました。

